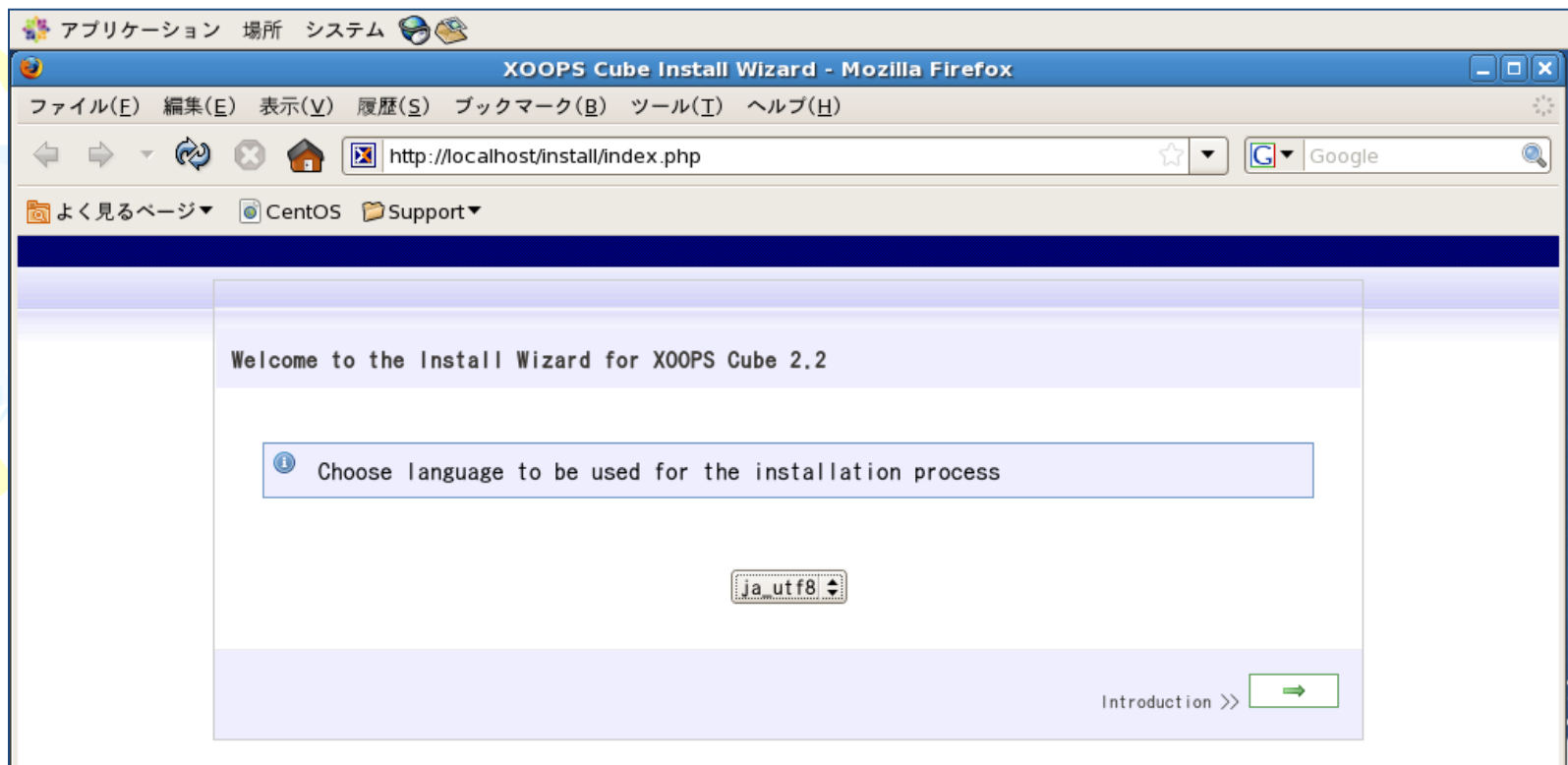


XooNipsのインストール②

XooNIpsのインストール②

■XOOPS・XooNIpsのインストール



XooNIpsのインストール②

■XOOPS・XooNIpsのインストール

自動的に「Firefox」が起動する。

インストールに使用する言語をプルダウンメニューで「ja_utf8」に変更する。

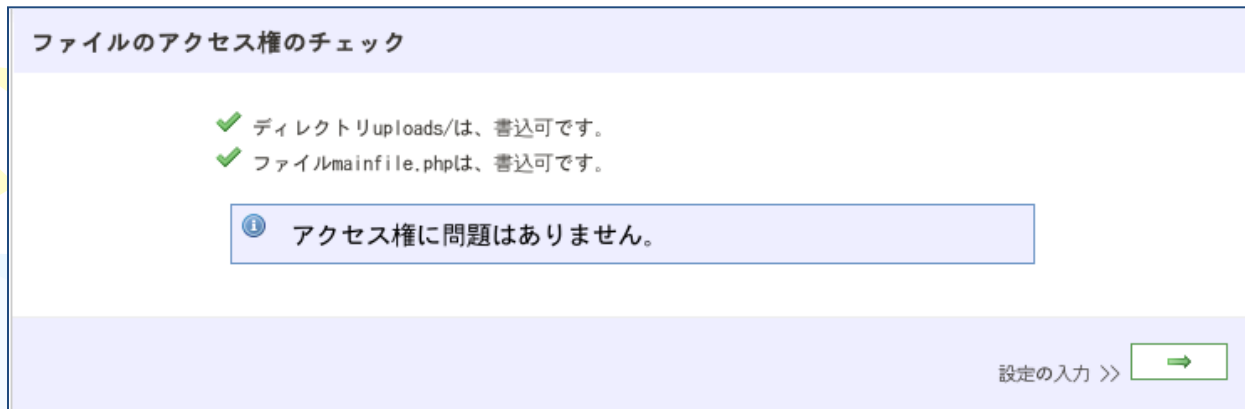
Introdaction >> 右側の矢印 ⇒ をクリック

XooNipsのインストール②



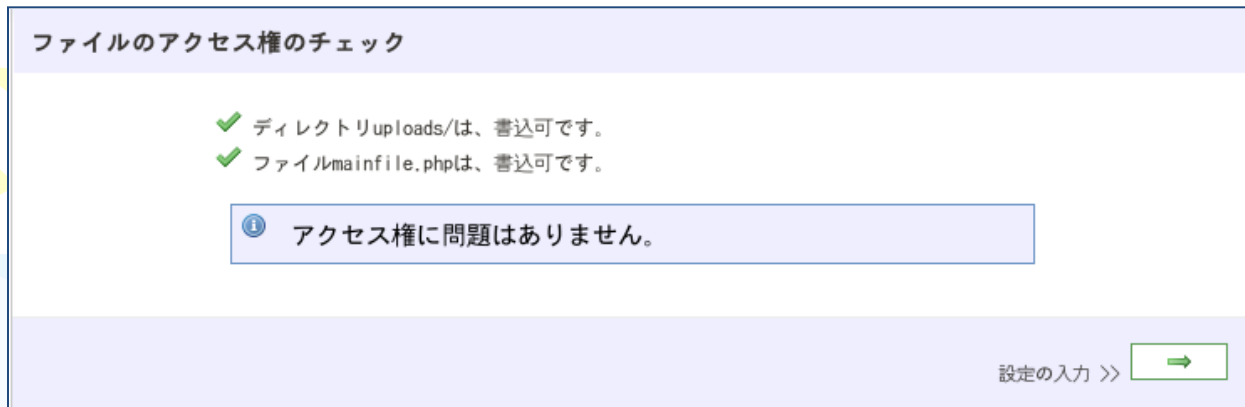
一番下の
矢印 ⇒
をクリック

XooNipsのインストール②



項目左の色が全て緑色であることを確認して、
矢印 ⇒ をクリック

XooNipsのインストール②



項目左の色が全て緑色であることを確認して、
矢印 ⇒ をクリック

XooNipsのインストール②

データベース、およびパス・URLの設定

データベースサーバ

使用するデータベースサーバの種類を選択してください。

mysql

データベースサーバのホスト名

使用するデータベースサーバのホスト名を入力してください。

よく分からない場合は、「localhost」として、ほぼ問題はありません。

localhost

データベースユーザ名

上記データベースサーバにおけるユーザアカウント名を入力してください。

xoops8

データベースパスワード

上記ユーザアカウントのパスワードを入力してください。

library

データベース名

使用するデータベース名を入力してください。

見つからない場合は、この名称でデータベースの作成を試みます。

xoops8

テーブル接頭語

各テーブル名にこの接頭語を付加し、既存テーブルとの名称の重複を防ぎます。

よく分からない場合はデフォルトのままにしておいてください。

xoops8

SALT

暗号・トークンを生成するための補助的な情報です。特に変更する必要はありません。

3311c17e

XooNipsのインストール②

データベースユーザ名 : xoops8

データベースパスワード : library

データベース名 : xoops8

テーブル接頭語 : xoops8

入力して 一番下の「確認」右側の 矢印 ⇒
をクリック

XooNIpsのインストール②

設定内容の確認

データベースサーバ	mysql
データベースサーバのホスト名	localhost
データベースユーザ名	xoops8
データベースパスワード	library
データベース名	xoops8
テーブル接頭語	xoops8
SALT	3311c17e
データベースへ持続的接続	いいえ
XOOPS Cubeへのパス	/var/www/html
XOOPS_TRUST_PATH へのパス	/var/www/xoops_trust_path
XOOPS CubeへのURL	http://localhost

← 設定の再入力 設定の保存 →

設定内容を確認してから下部の 矢印 ⇒ をクリック

XooNIpsのインストール②

設定の保存

- ✓ ファイル../mainfile.phpがファイル../mainfile.dist.phpで上書きされました。
- ✓ 定数XOOPS_ROOT_PATHが/var/www/htmlに設定されました。
- ✓ 定数XOOPS_TRUST_PATHが/var/www/xoops_trust_pathに設定されました。
- ✓ 定数XOOPS_URLがhttp://localhostに設定されました。
- ✓ 定数XOOPS_DB_TYPEがmysqlに設定されました。
- ✓ 定数XOOPS_DB_PREFIXがxoops8に設定されました。
- ✓ 定数XOOPS_SALTが3311c17eに設定されました。
- ✓ 定数XOOPS_DB_HOSTがlocalhostに設定されました。
- ✓ 定数XOOPS_DB_USERがxoops8に設定されました。
- ✓ 定数XOOPS_DB_PASSがlibraryに設定されました。
- ✓ 定数XOOPS_DB_NAMEがxoops8に設定されました。
- ✓ 定数XOOPS_DB_PCONNECTが0に設定されました。
- ✓ 定数XOOPS_GROUP_ADMINが1に設定されました。
- ✓ 定数XOOPS_GROUP_USERSが2に設定されました。
- ✓ 定数XOOPS_GROUP_ANONYMOUSが3に設定されました。

① 設定を、mainfile.phpへ書き込みました。

XOOPS_TRUST_PATH のアクセス権チェック >>




項目左の色が全て緑色であることを確認して
矢印 ⇒ をクリック

XooNIpsのインストール②

XOOPS_TRUST_PATH のファイルのアクセス権のチェック

- ✓ ディレクトリ/var/www/xoops_trust_path/cache/は、書込可です。
- ✓ ディレクトリ/var/www/xoops_trust_path/templates_clは、書込可です。

ⓘ アクセス権に問題はありません。

パス・URLのチェック >> 

項目左の色が全て緑色であることを確認して、
矢印 ⇒ をクリック

XooNIpsのインストール②

パス・URLのチェック

- ✓ 検知されたルートディレクトリのパスは、設定されたもの(XOOOPS_ROOT_PATH)と一致しています。
- ✓ 設定されたURLは、正しい形式です。

XOOOPS Cubeのディレクトリへのパス :	/var/www/html
XOOOPS CubeへのURL :	http://localhost

⚠ 上記設定が正しい場合は、インストールを続けてください。
間違っている場合は、はじめからやり直してください。
または、mainfile.phpを直接編集して、このページを再読み込みしてください。


← はじめからやり直す データベース設定の確認 >> →




項目左の色が全て緑色であることを確認して、
矢印 ⇒ をクリック

XooNipsのインストール②

データベース設定の確認

データベースサーバのホスト名	localhost
データベースユーザ名	xoops8
データベース名	xoops8
テーブル接頭語	xoops8

 上記設定が正しい場合は、インストールを続けてください。
間違っている場合は、はじめからやり直してください。
または、mainfile.phpを直接編集して、このページを再読み込みしてください。

 << はじめからやり直す  データベースをチェック >> 


項目左の色が全て緑色であることを確認して、
矢印 ⇒ をクリック

XooNipsのインストール②

データベースをチェック

- ✓ データベースサーバへ接続できます。
- ✓ データベースxoops8は存在し、接続可能です。

i データベースサーバへの接続に問題はありません。
下記のボタンをクリックすると、データベーステーブルを作成します。

データベーステーブル作成 >> 

項目左の色が全て緑色であることを確認して、
矢印 ⇒ をクリック

XooNipsのインストール②

データベーステーブル作成

- ✓ xoops8_avatarテーブルを作成しました。
- ✓ xoops8_avatar_user_linkテーブルを作成しました。
- ✓ xoops8_bannerテーブルを作成しました。
- ✓ xoops8_bannerclientテーブルを作成しました。
- ✓ xoops8_bannerfinishテーブルを作成しました。
- ✓ xoops8_block_module_linkテーブルを作成しました。
- ✓ xoops8_xoopscommentsテーブルを作成しました。
- ✓ xoops8_xoopsnotificationsテーブルを作成しました。
- ✓ xoops8_configテーブルを作成しました。
- ✓ xoops8_configcategoryテーブルを作成しました。
- ✓ xoops8_configoptionテーブルを作成しました。
- ✓ xoops8_groupsテーブルを作成しました。
- ✓ xoops8_group_permissionテーブルを作成しました。
- ✓ xoops8_groups_users_linkテーブルを作成しました。
- ✓ xoops8_imageテーブルを作成しました。

✓ データベーステーブルが作成されました。

サイト管理者についての設定 >> 

項目左のマークが全て緑色で、

最終行に以下のコメントを確認したら、

矢印 ⇒ をクリック

XooNipsのインストール②

サイト管理者についての設定

① サイト管理者のユーザ名、ユーザパスワード、およびメールアドレスを入力してください。

管理者ユーザ名

管理者メールアドレス

管理者パスワード

管理者パスワード(再入力)

タイムゾーン

データの生成 >>



XooNipsのインストール②

XOOPSのユーザーを設定する(実習用の設定)。

管理者ユーザ名 : library

管理者メールアドレス : library@lib.jp

(仮に入力)

管理者パスワード : library

管理者パスワード(再入力) : library

タイムゾーン : 東京 を選択

入力完了後、矢印 ⇒ をクリック

XooNipsのインストール②

データの生成

- ✓ 1個のデータがデータベースxooops8_bannerclientにINSERTされました。
- ✓ 4個のデータがデータベースxooops8_configcategoryにINSERTされました。
- ✓ 13個のデータがデータベースxooops8_configoptionにINSERTされました。
- ✓ 1個のデータがデータベースxooops8_imgsetにINSERTされました。
- ✓ 1個のデータがデータベースxooops8_imgset_tplset_linkにINSERTされました。
- ✓ 7個のデータがデータベースxooops8_ranksにINSERTされました。
- ✓ 17個のデータがデータベースxooops8_smilesにINSERTされました。
- ✓ 3個のデータがデータベースxooops8_groupsにINSERTされました。
- ✓ 1個のデータがデータベースxooops8_bannerにINSERTされました。
- ✓ 1個のデータがデータベースxooops8_tplsetにINSERTされました。
- ✓ 43個のデータがデータベースxooops8_configにINSERTされました。
- ✓ 1個のデータがデータベースxooops8_usersにINSERTされました。
- ✓ 2個のデータがデータベースxooops8_groups_users_linkにINSERTされました。
- ✓ 定数XOOPS_GROUP_ADMINが1に設定されました。
- ✓ 定数XOOPS_GROUP_USERSが2に設定されました。
- ✓ 定数XOOPS_GROUP_ANONYMOUSが3に設定されました。

完了 >>



項目左のマークがすべて緑色を確認して
矢印 ⇒ をクリック

XooNipsのインストール②

インストール第1ステップ完了

インストールの第2ステップについて

XOOPS Cubeのインストールの第1ステップが完了しました。XOOPS Cubeの必須モジュールの導入を完了するためには、第2ステップを実行する必要があります。

「次へ」をクリックして、表示されるログオン画面に第1ステップで設定した管理者のユーザIDでログインして下さい。

ログインに成功すると、導入可能なモジュールの一覧が表示されます。一覧を確認し、選択可能なモジュールが存在する場合には、インストールするモジュールにチェックを行った後に「インストール」ボタンをクリックして下さい。

選択されたモジュールが自動的に導入された後に、XOOPS Cubeのサイトに管理者権限でログインした状態のトップ画面が表示されます

XOOPS Cubeの使い方について

[未記述]

サポート

XOOPS Cube.orgサイト（英語）か、XOOPS Cube日本語サイトに訪問ください。

インストール第2ステップ >>



矢印 ⇒ をクリック

XooNipsのインストール②

このサイトはただいまメンテナンスです。後程お越しください。

ログイン	
ユーザ名:	<input type="text" value="library"/>
パスワード:	<input type="password" value="....."/>
	<input type="button" value="ログイン"/>

先ほど入力したユーザ名とパスワードを入力後、
[ログイン] ボタンをクリック

ユーザ名 : library パスワード : library

XooNipsのインストール②

以下のモジュールが導入されていません

	Module	Status
<input checked="" type="checkbox"/>	legacy	必須(未導入)
<input checked="" type="checkbox"/>	legacyRender	必須(未導入)
<input checked="" type="checkbox"/>	user	必須(未導入)
<input checked="" type="checkbox"/>	profile	必須(未導入)
<input checked="" type="checkbox"/>	stdCache	必須(未導入)
<input checked="" type="checkbox"/>	message	導入推奨
<input checked="" type="checkbox"/>	rest	選択導入可能
<input checked="" type="checkbox"/>	xleprogress	選択導入可能
<input checked="" type="checkbox"/>	xoonips	選択導入可能

インストール

XooNipsのインストール②

下部の

rest

xleprogress

xoonips

にチェックを入れて [インストール]

ボタンをクリック ⇒ ※全部チェックする

XooNIpsのインストール②



この画面が表示されたら、「firefox」を終了する。右上の[×]をクリック



XooNIpsのインストール②

※「firefox」が再起動した時点でXOOOPS・XooNIpsのインストールは完了している